



NPO法人
あきたパートナーシップ

ニュースレター

Vol. 85

発行日 2010. 12.10

編集 NPO法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

あとわずかです平成22年も終わりです。カレンダーはあと1枚を残すのみ。皆様にとって今年はどうな年だったのでしょうか。また来年はどんな年になるのでしょうか。ドキドキ、わくわくしながら店頭で並ぶ来年の手帳や、カレンダーを選んでいきます。

第3回シニアサロン「地産地消でクッキング」 「家でも作ってみたよ」

11月6日(土)午後1時から、遊学舎活動サークル「メンズクッキング」の田中のりこ氏を講師に迎えて第3回シニアサロン「地産地消でクッキング」が催されました。

作った料理は「白菜と根菜の煮込み」と「りんごのケーキ」です。「白菜と根菜の煮込み」はニンニクやトマトジュースを使いイタリアン風に仕上げ、「りんごのケーキ」はりんごと材料を混ぜ合わせ、フライパンで両面を焼いてできあがり。

参加者は全員で手をかけて料理を完成させ、「おいしくて楽しかった。また開催してほしい」と喜んでいました。

参加者は15名でした。



みんなで手をかけながら



簡単にできました

「高齢でもできる簡単なレシピが良かった」と、参加者からの声がありました。

ボランティア・NPO支援事業Ⅱ ファシリテーター養成講座 「楽しく学んだ3日間」

10月9日、11月13日、14日の3日間で開催されました。初日はファシリテーターの役割についての説明の後、活発な話し合いのためのコミュニケーションゲームをしました。2人1組になりお互いをインタビューしあい、情報カードにまとめるインタビューゲームなどで、コミュニケーションの取り方と情報の引き出し方、2日目は、グループ毎にテーマを決め、問題を付箋で出し合いその情報を集類・統合する情報集約法、3日目は、マーカーで色分けや絵などを使ってわかりやすく表現するファシリテーショングラフィックを全員で実体験。3日間でファシリテーターに必要な力を学びました。



1日目



2日目



3日目

運営評価委員会

11月17日遊学舎の運営評価委員会が開催されました。これは遊学舎の指定管理業務が円滑かつ適正に行われているかを第三者から評価していただくことを目的として、年2回実施しているもので、今回は平成22年度上半期についての実績報告、及び質疑応答、意見交換が行われました



運営評価委員会の様子

美郷町から研修に来ました

一昨年に引き続き、美郷町の「市民活動支援センターみさぼーと」から、新たにボランティア・コーディネーターとして採用になった方が、遊学舎での5日間の研修を受けに来られました。美郷町職員の方と共に、NPO活動支援や遊学舎の管理について職員から教わりました。



この日は新聞の切り抜きについて説明を受けました

車椅子「ゆめのかげはし号」が寄贈されました

11月17日、社団法人「小さな親切」運動秋田県本部から「車椅子寄贈運動」の一環として車椅子が寄贈されました。

これで遊学舎には3台の車椅子が常備用意されたことになりました。



新しい車椅子の乗り心地は？

これからの事業

内容	日時・場所、その他
第4回おしゃべりナイトルーム 4回目は、秋田の活性化のために、地元の食材を利用して何ができるのかななどを、具体的に考えていきます。	12月21日(火) 18:30~20:30 場所：遊学舎
第5回フリーマーケット 衣料品や日常雑貨をはじめ、NPO支援販売コーナー、音楽演奏もあります。	1月16日(日) 10:00~14:00 遊学舎・会議棟
NPO法人のための会計・経理セミナー 講師：大久保朝江さん(NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事) 申込必要 先着12団体 参加費無料 問合せ・申込：NPO法人あきたパートナーシップ TEL018-829-5804	1月22日(土) 講義：10:00~12:00 個別相談：13:00~16:00 場所：遊学舎 研修室1
市民活動のためのIT相談「ここが知りたい・解決したい」 ボランティア・NPO・市民活動団体を対象にIT相談を受け付けています。	1月26日(水) 14:00~17:00 場所：遊学舎 参加費無料
第5回患者塾 テーマ：支え合う老後の暮らし～本人の意思・家族の思い・支援制度～ 話題提供・アドバイザー ・寺田内科医院院長 寺田俊夫先生 ・三種町・佐藤医院院長 佐藤家隆先生 ・秋田市医師会在宅介護支援センター 石川京子さん	1月30日(日) 13:50~16:30 場所：アルヴェ2F多目的ホール 参加費：500円(あきたパートナーシップ会員は無料)